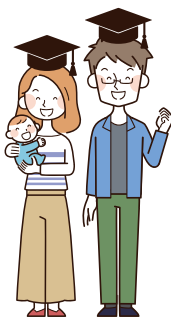


医療・介護をしっかりと学べる てらこ屋ちくたく塾 開校



ちくたくネットのメンバーが立ち上がり、
初年度3回、以降は毎年4回学びの場を作りました。

特集

「医療・介護専門職同士の連携強化と市民のみならず、
さん個々のスキルアップがかなえば、本人・家族ともに自由な意思決定ができるはず。めざす将来像に向けて、さらに尽力します」と熱意を込める西村さん。今後のてらこ屋ちくたく塾の活動に期待が膨らみます。

「知識を身に付け、より自由な意思決定を
ソーシャルワーカー・病院・施設部会の部会長を務める西村さん。ちくたくネットの立ち上げ当初から、熱い思いで活動を牽引されています。」
令和2年度、ちくたくネットの活動で「自宅で受ける医療・介護について」のアンケートを実施。自宅で最期を迎えたいけれど現実的には難しいだろう、と考える人が多数だったことから、多久市の在宅看取り体制について情報発信されてきました。ところが、2年後に改めてアンケートを取った結果「難しい」と考える人の割合はほとんど変わらず。「ショックでしたね。同時に、自分らしく生涯を過ごせることを知っていただくために、学びの機会がさらに必要だと痛感しました」と、てらこ屋ちくたく塾を開こうと提案されました。



ちくたくネットのポーズで

取材協力者

ちくたくネット
運営委員
医療ソーシャルワーカー
にしむらしょうぞう
西村 昇造さん

毎年開催!

市民公開講座



令和3年の市民公開講座の様子

11月12日(日)
10時〜12時(受付9時30分)
(多久市中央公民館大ホール)
テーマ
「多久市でできる在宅看取り」
在宅見取りの体験談や
専門職との交流会も
あります。

うれしい
情報!

●各町公民館・多久駅からの送迎車があります。(要予約)

てらこ屋ちくたく塾

第1回 9月17日(日)

「本当に知ってる?在宅で受けられる医療保険と介護保険」



講師: 岸川 茉由さん(諸隈病院 社会福祉士)
医療保険と介護保険の仕組みから、実際に受けられるサービスまで、参加者23人へ丁寧に解説。

参加者からは質問や悩みの相談もあがり、細やかに一人ひとりの声を拾う場にもなりました。

今後の予定

第2回 12月10日(日)

「あなたならどうする? 家族が癌になったら…」

講師: 北島 千皓さん
(多久市立病院 社会福祉士)

平山 義文さん
(地域包括支援センター 主任 介護支援専門員)

第3回 令和6年2月4日(日)

「在宅診療や訪問看護ってどうやったら利用できるの?」

講師: ちくたくネット 訪問看護部会



「市民公開講座・てらこ屋ちくたく塾に参加したい!」
「ちくたくネットについてもっと知りたい!」

お申し込み・お問い合わせは
地域包括支援課 ☎ 75-6033